アクション・スポーツ・パーク整備の要望書

近年、日立市及び県北地域ではスケートボードやＢＭＸ、インラインスケートなどの愛好者が続々と増えてきています。こうしたスポーツは「アクションスポーツ」と呼ばれ、発祥の地のアメリカではほぼ全ての州に愛好者の為に自由に利用できる公園が整備され、子供から大人まで様々な年齢の愛好者たちの「交流の場」となっております。

一方日本では、富山県、秋田県、神奈川県、岐阜県、山形県、京都府、宮崎県、鹿児島県など一部の場所で公共施設としてのアクションスポーツパークが設置されつつありますが、その規模や数において、急増するアクションスポーツ愛好者に対応できている状況ではありません。

日立市や県北地域にも沢山の愛好者がいるのですが、練習する場所が無く、しかたなく道路や公共の広場で練習する光景も多々見かけられます。どこで練習しようとしても「歩行者にとって危険である」、「音や声がうるさい」、「公共施設を壊す」などとの指摘を受け、伸び伸びと練習することができないのが現状です。こうした状況を抜本的に改善するためには、公共のアクションスポーツパークの整備が不可欠です。

また、公共のアクションスポーツパークは、人口の減少が続いている日立市にとって、若者が周辺地域から集まり、地域の活性化策の一つともなる施設であると確信します。

公共のアクションスポーツパーク整備に関して、私たちは署名を添えて、以下の要望をいたします。貴職にありましては、要望の主旨をご理解いただき、適切な対応をいただきますようお願いいたします。

要　望　事　項

1、子供から大人まで自由にのびのびとスケートボード、BMX、インラインスケートなどのアクションスポーツを練習できる場所を、日立市内に整備してください。

2、整備に当たっては、夜間でも練習できる環境を整備してください。

3、設備などは様々な種類･形状がありますので、愛好者の意見を取り入れてください。

平成１４年１２月　日

日立市にアクションスポーツパークを作る会
真木　規至
平尾　友也

日立市長　樫村　千秋　殿

氏　　名	住　　所